オーディオ実験室収載

PC専用インシュレーターPSI-1000の活用(16)
―自作インシュレーター(3)―

１．はじめに

前報(15)に引き続き、アナログ系機器用に自作インシュレーターを検討します。

２．自作インシュレーターの試聴方法

前報(14)と前報(15)に示した素材について、さらに複合化のため追加素材として牛革とフェルトを選び、アナログ系のイコライザーiPhono と MC トランスの Qrtofon ST-7 用の自作インシュレーターを製作します。

iPhono 用は、【牛革＋トライガードシート Utra＋アクションパッド＋コルク】の構成とします。

MC トランスは、【フェルト＋電磁波吸収シート MWA-030＋アクションパッド＋foQ シート】の構成とします。

音源はもちろんアナログで LINN LP12 のシステムで再生します。

ZYX R100-EX →Qrtofon ST-70→ iPhonoL/R 独立 2 台使用

３．自作インシュレーターの試聴結果

アナログ系機器にPSI-1000を使用した場合の効果はPC専用インシュレーターPSI-1000の導入(7)、PC専用インシュレーターPSI-1000の導入(8)および PC専用インシュレーターPSI-1000の活用(4)で報告しています。今回の自作インシュレーターがその時の印象と比べてどうなのかということがポイントです。

iPhonoでは足の部分のみのアクションパッドから底面で受ける自作インシュレーターへの交換、MCトランスでは足の部分のみのfoQシートから底面で受ける自作インシュレーターへの交換となります。

結果、iPhonoとMCトランスの双方にアリエナイザーを敷いたときには及びませんが、iPhonoのみに敷いたときと同じくらいの効果はあって、アナログらしい音の滑らかさが増してきます。

４．まとめ

アナログ系機器で自作インシュレーターの効果を認めましたので、当面これらを使用して聴いていきます。

以上